

日本農業気象学会 2025 年度総会 議事要旨

日時：2025 年 3 月 7 日(金)14:00～16:00

場所：リモート（ライブ配信）による開催

会長挨拶 富士原会長

議長選出 長谷川利拡会員（関東甲信越支部）を選出

1. 2024 年度活動報告

1.1 事務・事業報告

- 1.1.1 役員等の交代 → 資料に基づき報告された。
 - 1.1.2 会員数の動向 → 資料に基づき報告された。
 - 1.1.3 研究集会・会議等の開催 → 資料に基づき報告された。
 - 1.1.4 各種事業の推進 → 資料に基づき報告された。
 - 1.1.5 編集委員会活動報告 → 資料に基づき報告された。
 - 1.1.6 今年度の学会賞の選考経過 → 資料に基づき報告された。
 - 1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過 → 資料に基づき報告された。
 - 1.1.8 フェロー称号授与 → 資料に基づき報告された。
 - 1.1.9 支部活動報告 → 資料に基づき報告された。
 - 1.1.10 研究部会活動報告 → 資料に基づき報告された。
- 1.2 規程・細則の改正 → 資料に基づき報告された。

2. 審議事項

- 2.1 2024 年度一般会計決算報告（案） → 原案どおり承認された。
- 2.2 2023 年度年度特別会計決算報告（案） → 原案どおり承認された。
- 2.3 会計監査報告（案） → 原案どおり承認された。
 - －2024 年度一般会計決算報告（案）
 - ・2023 年度年度特別会計決算報告（案）
 - ・会計監査報告（案）の承認－
- 2.4 2025-2026 年度役員等選出（案） → 原案どおり承認された。
- 2.5 2025 年度事業計画（案） → 原案どおり承認された。
- 2.6 支部活動予定（案） → 原案どおり承認された。
- 2.7 研究部会活動予定（案） → 原案どおり承認された。
 - －2025 年度事業計画（案）の承認－
- 2.8 2025 年度一般会計予算（案） → 原案どおり承認された。
 - －2025 年度一般会計予算（案）の承認－
- 2.9 2025 年度特別会計予算（案） → 原案どおり承認された。
 - －2025 年度特別会計予算（案）の承認－

議長解任

閉 会

資料修正（添付の総会資料は修正済）

- ・議事次第

2.9 2024 年度特別会計予算（案） → 2.9 2025 年度特別会計予算（案）

- ・1.2 規程・細則の改正

新旧対象表を追加

- ・1) 次期役員等名簿

支部長 東北：井上 聡（総務副） → 東北：井上 聡

近畿：青野靖之 → 近畿：町村 尚

理事(会長指名)に 井上 聡（総務副） を追加

日本農業気象学会 2025 年度 総会資料

日時：2025 年 3 月 7 日（金）14 時 00 分～16 時 00 分

場所：リモート（ライブ配信）による開催

接続 URL <https://us05web.zoom.us/j/86017595963?pwd=Ytoh5fZXdlzboNLSUseQcritvnLWYb.1>

パスコード 424895

日本農業気象学会 2025 年度総会 議事次第

開 会
会長挨拶
議長選出

1. 2024 年度活動報告

1.1 事務・事業報告

1.1.1 役員等の交代	2
1.1.2 会員数の動向	2
1.1.3 研究集会・会議等の開催	2
1.1.4 各種事業の推進	2
1.1.5 編集委員会活動報告	3
1.1.6 今年度の学会賞の選考経過	4
1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過	5
1.1.8 フェロー称号授与	5
1.1.9 支部活動報告	6
1.1.10 研究部会活動報告	7
1.2 規程・細則の改正	8

2. 審議事項

2.1 2024 年度一般会計決算報告（案）	9
2.2 2023 年度特別会計決算報告（案）	12
2.3 会計監査報告（案）	13
— 2024 年度一般会計決算報告（案）・2023 年度特別会計決算報告（案）・ 会計監査報告（案）の承認 —		
2.4 2025-2026 年度役員等選出（案）	15
2.5 2025 年度事業計画（案）	15
2.6 支部活動予定（案）	17
2.7 研究部会活動予定（案）	18
— 2025 年度事業計画（案）の承認 —		
2.8 2025 年度一般会計予算（案）	19
— 2025 年度一般会計予算（案）の承認 —		
2.9 2025 年度特別会計予算（案）	20
— 2025 年度特別会計予算（案）の承認 —		

議長解任

閉 会

1. 2024 年度活動報告

1.1 事務・事業報告

1.1.1 役員等の交代

- 1) 学会賞審査委員会委員長に互選で桑形恒男会員が就任
- 2) 会長指名理事の追加 学会基盤システム担当 藤内直道会員

1.1.2 会員数の動向 (2024 年 12 月 31 日現在)

正会員 364 (内 海外 5) (-15)
学生・ポストク会員 50(内 海外 2) (+8)
シルバー会員 28 (内 海外 0) (+1)
購読会員 60 (内 海外 0) (-2)
賛助会員 20 (内 海外 0) (+1)
名誉会員 9 (内 海外 0) (0)
海外特別会員 70 (0)
合計 601 (内 海外 5) (-7)
() 内は、2023 年 12 月 31 日時点と比較した増減数

1.1.3 研究集会・会議等の開催

- 1) 2024 年全国大会および International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2024 : 2024 年 3 月 14 日～17 日に東北工業大学 八木山キャンパス (仙台市) にて開催
- 2) 2024 年度総会 : 2024 年 3 月 8 日にリモート (ライブ配信) による開催
- 3) 2024 年度臨時総会 : 2024 年 11 月 1 日から 22 日までオンライン (オンデマンド) にて開催
- 4) 2024 年度理事会 : 2024 年 4 月 10 日, 6 月 18 日, 10 月 1 日, 12 月 19 日にオンラインにて開催

1.1.4 各種事業の推進

- 1) 学会活動の活性化
 - (1) 学会ホームページにより, 情報提供の充実を行った。
 - (2) 会員サービスとして, メーリングリストを利用した事務連絡等を実施 (農業気象学会メール広報)
 - (3) 次世代活性化理事を研究交流活性化担当理事と改め, 2024 年に引き続き 2025 年全国大会における学会員のアテンドによる高校生ポスター発表が企画された。これに伴い, 高校生参加イベントの経費を次世代活性化基金から支出することが臨時総会において承認された。また, 高校生および高校教員に向けて農業気象を学べる大学リストが作成された (学会ホームページで公開予定)。
 - (4) 農業技術が現場に定着する過程に着目し, 生じた課題を普及とさらなる技術開発に役立てることを目的として技術開発・普及研究部会が設立された。
 - (5) 農業気象分野に関する出前講座ワーキンググループにおいて, 提供可能な講座タイトルおよび講師のリストが作成され, 学会ホームページおよびメーリングリストで周知されるとともに, 公設試験研究機関に対する個別のアナウンスも行った。出前講座には大学, 県からの依頼があり 2 回実施された。

2) 学会誌等の出版

(1) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」: 第 80 巻 1 号～第 80 巻 4 号

(2) 学術誌「生物と気象」: 第 24 巻 1 号～第 24 巻 4 号

3) 日本農業気象学会賞の審査

4) 日本農業気象学会永年功労会員の審査

5) 日本農業工学会賞に菅野洋光会員を推薦, 日本農業工学会フェローに吉本真由美会員, 程為国会員, 渡辺力会員を推薦

6) 支部大会等の推進 (別表「支部活動報告」の通り)

7) 「研究部会」, 「若手研究者の会」等の推進 (別表「研究部会活動報告」の通り)

8) 日本農学会, 日本農業工学会, 農業環境工学系学会連盟, 日本地球惑星科学連合の活動を推進, 日本学術会議関連の活動に協力, 日本学術会議ニュースの学会員への配信

(1) 関連学協会委員

日本農学会 富士原和宏 (会員), 植山秀紀 (運営委員)

日本農業工学会 真木太一 (名誉顧問), 大政謙次 (名誉顧問), 荊木康臣 (理事),

彦坂晶子 (正会員代議員), 松田 怜 (正会員代議員), 吉本真由美 (国際会員代議員)

農業環境工学系学会連盟 富士原和宏 (委員), 荊木康臣 (委員)

日本地球惑星科学連合 富士原和宏 (学会長会議員), 岩田拓記 (窓口委員)

地理関連学会連合 西森基貴

9) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進

(1) 日本流体力学会: 日本流体力学会年会 2024 (2024 年 9 月 25 日～27 日, フォレスト仙台) を協賛

(2) 生態工学会: 2024 生態工学会年次大会 (2024 年 6 月 29 日～30 日, 愛媛大学農学部) を協賛

(3) 日本太陽エネルギー学会太陽光発電部会第 38 回セミナー「気候予測・再解析データ」(2024 年 11 月 8 日, オンライン開催) を協賛

10) 2025 年全国大会 (東海大学熊本キャンパス) の企画

1.1.5 編集委員会活動報告

1) 編集委員会および編集理事会の開催

英文誌 編集委員会

第 1 回 2024 年 3 月 14 日, 全国大会@仙台で開催

第 2 回 2024 年 11 月 27 日, オンライン会議

英文誌 編集理事会

第 1 回 2024 年 3 月 8 日, 西村膳写堂@高知で開催

第 2 回 2024 年 5 月 29 日, オンライン会議

第 3 回 2024 年 9 月 9 日, オンライン会議

第 4 回 2024 年 11 月 22 日, オンライン会議

和文誌 編集委員会

2024 年 3 月 14 日, 全国大会@仙台で開催

その他, email 等による審議を適宜実施

2) 「Journal of Agricultural Meteorology」, 「生物と気象」の発行

「Journal of Agricultural Meteorology」80 巻 1～4 号

Full paper 9 編 (0), Short paper 5 編 (0), Review 0 編 (-1), Research note 0 編 (-2)

「生物と気象」24 巻 1～4 号

研究論文 1 編 (-2), 短報 1 編 (0), 総説 0 編 (0), 資料 0 編 (0), 記事 24 編 (-3)

* 括弧内は 2023 年度と比較した増減数

3) その他

- (1) Journal of Agricultural Meteorology が 80 巻 1 号より、全文テキスト検索が可能となった。
(科研費促進費を用いて XML 組版対応を行った。)
- (2) DOAJ 登録に向けて、ITA の修正について理事会で承認をいただき、JAM ウェブサイト上の情報を修正した。(p.8 に具体的な修正内容を掲載)
- (3) DOAJ 登録に向けて、J-Stage と web サイトの著作権表示を行い、再申請を行った。
- (4) 2023 年分の JAM の Impact factor は 1.4 であった (2022 年分, 1.3)。
- (5) 公開促進費事業として、Special collection 「Agricultural meteorology」の Full paper 4 編, Short paper 3 編を発行した。
- (6) 公開促進費事業として、「若手会員による投稿論文補助」、「Special Issue 募集」、「Review 論文募集」を行った。
- (7) 奨励賞と JAM 誌論文賞の 3 名受賞者からの受賞者の声を会員の声として掲載した。
- (8) 永年功労会員の寄稿 1 報は会員の声として掲載した。
- (9) JAM 誌 80 巻 1-3 号に掲載された英文の要旨を和訳し、「生物と気象」24 巻 2～4 号に掲載した。
- (10) 「生物と気象」第 1～6 巻のオンライン化については、2024 年第 4 回理事会で了承されたため、2025 年度予算 (案) に計上した。

1.1.6 今年度の学会賞の選考経過

2024 年 7 月 4 日、会員 ML およびホームページ上で 2024 年度日本農業気象学会賞の候補者および候補論文の募集を開始するとともに推薦を依頼した。2024 年 9 月 6 日に推薦を締め切り、正会員および編集委員会から推薦があった候補者および候補論文を学会賞審査委員会で審査した。2024 年 12 月 10 日付で、学会賞審査委員長より学会長あてに審査経過書と審査書が提出され、2024 年 12 月 19 日に開催の第 4 回理事会で審議した結果、下記の会員および論文の受賞が決定した (賞種別に 50 音順)。

学術賞 細井文樹会員

「植物 3 次元構造の解析・評価手法の開発」

学術賞 横沢正幸会員

「モデリングとデータ同化手法による自然および農耕地生態系の気候変動応答の解明」

論文賞 松浦庄司会員、宮田 明会員他の共著論文

「Effects of farmyard manure application and grassland renovation on net ecosystem carbon balance in a temperate grassland: analysis of 11-year eddy covariance data」(J. Agric. Meteorol., 2023, 79(1): 2-17)

奨励賞 黄瀬佳之会員

「作物の収量・品質に対する気候変動の影響評価に関するモデルシミュレーション研究」

1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過

2024年7月4日、ホームページ上で募集を開始するとともに、各支部（支部長および支部幹事宛）に永年功労会員候補者の推薦を依頼した。2024年9月13日に推薦を締め切った。2024年12月19日に開催の第4回理事会で永年功労会員候補者の表彰可否を審議した。さらに永年功労会員表彰規程4(2)に基づき、2024年12月23日に総務理事より推薦があった。推薦のあった候補者について2025年1月5日までの期間審議を行った。これらの審議の結果、下記の2名の会員の表彰が決定した（50音順）。

関東甲信越支部推薦：菅野洋光会員

総務理事推薦：菅谷博元会員

1.1.8 フェロー称号授与

フェロー授与規程3(1)による対象者：菅谷博元会員，3(2)による対象者：石郷岡康史会員

1.1.9 支部活動報告

支部名・支部長	事務局もしくは連絡先	研究会・講演会・出版物・その他活動	会員（2023年12月31日現在）
北海道支部 支部長：小南靖弘	〒060-8559 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学大学院農学研究院 地域環境学分野 岡田啓嗣 jojo(at)env.agr.hokudai.ac.jp Tel: 011-706-2569	・北海道支部総会（2024年12月11日～18日，web審議） ・北海道支部大会（研究発表：9題，公開講演会「てん菜の風害リスク評価と発生予測」千葉工業大学 松島大教授）：開催地：札幌市（北海道大学），開催日：2024年12月11日 ・「北海道の農業気象」第76号発行	正会員：38 学生・ポスドク会員：8 シルバー会員：5 購読会員：2 賛助会員：2 名誉会員：0 合計：55
東北支部 支部長：伊藤大雄	〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター 中嶋美幸 agmet_tohoku(at)ml.affrc.go.jp Tel: 019-643-3462	・東北支部大会（研究発表5題，特別講演1題，総会，エクスカージョン），2024年8月22日～23日，山形テルサ，参加者12名 ・「東北の農業気象」第68号発行	正会員：36 学生・ポスドク会員：2 シルバー会員：2 購読会員：6 賛助会員：0 名誉会員：1 合計：47
関東甲信越支部 支部長：横山 仁	〒305-8604 つくば市観音台 3-1-3 農研機構 農業環境研究部門 滝本貴弘 office(at)agrmet-kanto.jp Tel: 029-838-8206	・支部総会：2025年2月12日～2月25日・web開催 ・支部例会（研究発表11件）：2024年12月5、6日・対面（宇都宮大学・峰キャンパス）とオンライン（Zoom）によるハイブリット形式，参加者34名	正会員：164 学生・ポスドク会員：16 シルバー会員：9 購読会員：31 賛助会員：13 名誉会員：7 合計：240
東海・北陸支部 支部長：嶋津光鑑	〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1 静岡県立大学食品栄養科学部 環境生命科学科植物環境研究室 増井 昇 nmasui(at)u-shizuoka-ken.ac.jp Tel: 054-264-5739	・東海・北陸支部大会（研究発表，総会）：2024年12月12日、三重県SYNTH ビジネスセンター近鉄四日市（開催形式：対面）	正会員：28 学生・ポスドク会員：5 シルバー会員：0 購読会員：5 賛助会員：0 名誉会員：0 合計：38
近畿支部 支部長：青野靖之	〒599-8531 堺市中区学園町 1-1 大阪公立大学生農学研究科 植山雅仁 mueyama(at)omu.ac.jp Tel: 072-254-9432	・支部大会（一般研究発表）：2024年11月16日，京都大学で実施。 ・「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文集」，第15号発行	正会員：33 学生・ポスドク会員：0 シルバー会員：3 購読会員：6 賛助会員：2 名誉会員：0 合計：44
中国・四国支部 支部長：森 牧人	〒783-8502 高知県南国市物部乙 200 高知大学 IoP 共創センター 野村浩一 jm-koichi.nomura@kochi-u.ac.jp Tel:088-864-5152	・支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2024年11月28日～11月29日，鳥取大学乾燥地研究センターにて開催 ・「中国・四国の農業気象」第37号発行	正会員：41 学生・ポスドク会員：8 シルバー会員：3 購読会員：3 賛助会員：1 名誉会員：0 合計：56
九州支部 支部長：神田英司	〒802-0395 福岡市西区元岡 744 ウェスト 5 号館 九州大学大学院農学研究院環境農学部門 安武大輔 yasutake(at)bpes.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-802-4627	・支部大会（研究発表，セミナー，座談会，総会）：2024年12月3-4日，福岡県農林総合試験場にて開催 ・「九州の農業気象第II輯」第33号発行	正会員：34 学生・ポスドク会員：3 シルバー会員：5 購読会員：9 賛助会員：1 名誉会員：1 合計：53

1.1.10 研究部会

部会名・部会長	事務局・幹事	研究会・講演会・出版物・その他活動
園芸工学研究部会 部会長：松田 怜 設立：2006年6月	〒270-1194 千葉県我孫子市我孫子 1646 電力中央研究所 グリッドイノベーション研究本部 地子智浩 TEL: 070-5085-3697 Email : jishi(at)criepi.denken.or.jp	<ul style="list-style-type: none"> 日本農業気象学会 2024年全国大会において、オーガナイズドセッション「園芸工学における光環境制御研究の新展開」を主催した。 研究部会ホームページの管理・運営を継続した。 (https://sites.google.com/view/sami-horteng)
技術開発・普及研究部会 部会長：小沢 聖 設立：2024年7月	〒819-0395 福岡市西区元岡 744 九州大学農学研究院環境農学部門 生産環境科学講座気象環境学 広田知良 TEL: 092-802-4629 Email : hirota(at)agr.kyushu-u.ac.jp	オンラインでの研究会を2回開催 アグリコラボ糸島ワークショップ 「気候変動に糸島農業はどう向き合うか」(主催：糸島農業産学官連携推進協議会)を後援
若手研究者の会	〒270-1194 千葉県我孫子市我孫子 1646 電力中央研究所 グリッドイノベーション研究本部 地子智浩 TEL: 070-5085-3697 Email : jishi(at)criepi.denken.or.jp 野村浩一 (高知大学) 岩崎千沙 (農研機構 農業情報研究センター)	<ul style="list-style-type: none"> 日本農業気象学会 2024年全国大会において、若手会セミナー「計測技術や測器に関する講習」を実施した。 ホームページの管理・運営を継続した。 (http://www.agrmet.jp/wakate/)。 メーリングリストの管理・運営を継続した。

1.2 規程・細則の改正

1.2.1 Journal of Agricultural Meteorology 投稿規定の改定 (2024年10月1日)

無料論文データベース(DOAJ : Directory of Open Access Journals)登録に対応するため。

新	旧
<p>JOURNAL & ETHICS POLICIES Author Responsibilities Originality (p2 at PDF IIA)</p> <p>Submission to the journal implies that the manuscript is original work. The journal uses iThenticate plagiarism software to screen manuscripts for unoriginal content. By submitting a manuscript to the journal, authors agree to this screening. Any manuscript with an unacceptable level of unoriginal material may be rejected or retracted at the editors' discretion.</p>	<p>JOURNAL & ETHICS POLICIES Author Responsibilities Originality (p2 at PDF IIA)</p> <p>Submission to the journal implies that the manuscript is original work. The journal may use software to screen manuscripts for unoriginal content. By submitting a manuscript to the journal, authors agree to this screening. Any manuscript with an unacceptable level of unoriginal material may be rejected or retracted at the editors' discretion.</p>
<p>JOURNAL & ETHICS POLICIES Editor / Publisher Responsibilities Editorial and peer review process (p4-5 at PDF IIA)</p> <p>The journal uses single-blind peer review. When a manuscript is submitted to the journal, it is assigned to one of the Managing Editors, who performs initial screening. Manuscripts that do not fit the journal's scope or are not deemed suitable for publication are rejected without review. The Managing Editor allocates each of the manuscripts to an Associate Editor, who handles peer review. The Associate Editor selects two appropriate reviewers to provide their assessment of the manuscript. Reviewers are selected based on their expertise, reputation and previous experience as peer reviewers. The deadline for submission of the reviewers' reports varies by article type. Final decisions are made by the Managing Editors upon the recommendation from the relevant Associate Editor. The Editor-in-Chief and the Managing Editors rigorously discuss the decision on individual manuscripts where it is deemed necessary. Once the reviewers' reports have been received, the Associate Editor determines whether the manuscript requires revision. Authors who are asked to revise their manuscript must do so within 4 weeks, unless authors request postponement of the re-submission and the request is approved by the Editors. Otherwise, it may be treated as a new submission. The Associate Editor may send revised manuscripts to peer reviewers for their feedback or may use his or her own judgement to assess how closely the authors have followed the comments on the original manuscript. The Editor-in-Chief and the Managing Editor responsible for the manuscript then makes a final decision on the manuscript's suitability for publication in the journal upon the recommendation from the Associate Editor. Manuscripts submitted for Special Issues undergo the same peer review process as described above. Guest Editors may be appointed to oversee a Special Issue, but final decisions on all manuscripts are made by the Editor-in-Chief and relevant Managing Editor. The members of the Advisory Board act in advisory roles, providing feedback as reviewers and making suggestions to improve the journal. In cases where the Editor-in-Chief is an author on a manuscript submitted to the journal, a member of the Editorial Committee is responsible for making the final decision on the manuscript's suitability for publication in the journal.</p>	<p>JOURNAL & ETHICS POLICIES Editor / Publisher Responsibilities Editorial and peer review process (p4-5 at PDF IIA)</p> <p>The journal uses single-blind peer review. When a manuscript is submitted to the journal, it is assigned to one of the Managing Editors, who performs initial screening. Manuscripts that do not fit the journal's scope or are not deemed suitable for publication are rejected without review. The Managing Editor allocates each of the manuscripts to an Associate Editor, who handles peer review. The Associate Editor selects two appropriate reviewers to provide their assessment of the manuscript. Reviewers are selected based on their expertise, reputation and previous experience as peer reviewers. The deadline for submission of the reviewers' reports varies by article type. Final decisions are made by the Managing Editors upon the recommendation from the relevant Associate Editor. The Editor-in-Chief and the Managing Editors rigorously discuss the decision on individual manuscripts where it is deemed necessary. Once the reviewers' reports have been received, the Associate Editor determines whether the manuscript requires revision. Authors who are asked to revise their manuscript must do so within 4 weeks, unless authors request postponement of the re-submission and the request is approved by the Editors. Otherwise, it may be treated as a new submission. The Associate Editor may send revised manuscripts to peer reviewers for their feedback or may use his or her own judgement to assess how closely the authors have followed the comments on the original manuscript. The Editor-in-Chief and the Managing Editor responsible for the manuscript then makes a final decision on the manuscript's suitability for publication in the journal upon the recommendation from the Associate Editor. The members of the Advisory Board act in advisory roles, providing feedback as reviewers and making suggestions to improve the journal. In cases where the Editor-in-Chief is an author on a manuscript submitted to the journal, a member of the Editorial Committee is responsible for making the final decision on the manuscript's suitability for publication in the journal.</p>
<p>OPEN ACCESS, COPYRIGHT AND PUBLICATION CHARGES (p8 at PDF IIA)</p> <p>From Vol 177 in 2021, the Journal of Agricultural Meteorology is fully Open Access and uses Creative Commons (CC) licenses to allow users to use, reuse and build upon the material published in the journal without charge or the need to ask prior permission from the publisher or author. More details on the CC licenses used by the journal, and their conditions, are below.</p>	<p>OPEN ACCESS, COPYRIGHT AND PUBLICATION CHARGES (p8 at PDF IIA)</p> <p>The Journal of Agricultural Meteorology is fully Open Access and uses Creative Commons (CC) licenses to allow users to use, reuse and build upon the material published in the journal without charge or the need to ask prior permission from the publisher or author. More details on the CC licenses used by the journal, and their conditions, are below.</p>
<p>OPEN ACCESS, COPYRIGHT AND PUBLICATION CHARGES (p8 at PDF IIA)</p> <p>Articles published on or after Vol 177 in 2021 are published under the Creative Commons Attribution (CC BY) 4.0 International license. The CC BY license lets others distribute, remix, tweak, and build upon your work, even commercially, as long as you are credited for your article. Authors retain all copyrights. Copyright of published articles on or before Vol. 76 in 2020 belongs to the Society of Agricultural Meteorology of Japan.</p>	<p>OPEN ACCESS, COPYRIGHT AND PUBLICATION CHARGES (p8 at PDF IIA)</p> <p>Articles are published under the Creative Commons Attribution (CC BY) 4.0 International license. The CC BY license lets others distribute, remix, tweak, and build upon your work, even commercially, as long as you are credited for your article. Authors retain all copyrights.</p>

2. 審議事項

2.1 2024 年度一般会計決算報告（案）

2024年度一般会計決算（案）

2024年12月31日現在

(単位: 円)

1. 収入			
科目	予算	決算	備考
学会費	4,164,000	4,153,228	
正会員	2,924,000	2,789,228	297件
正会員(終身会費納入済)	0	0	
シルバー会員	140,000	170,000	28件
学生・ポスドク会員	80,000	114,000	42件
購読会員	480,000	480,000	58件
賛助会員	540,000	600,000	20件
名誉会員	0	0	
海外特別会員	0	0	
寄贈	0	0	
売上金	2,355,000	965,100	
掲載料・別刷・超過頁等	2,355,000	949,100	
バックナンバー等	0	16,000	
雑益	136,497	477,442	
利息	253	240	三井定期より
複写権利等	136,244	71,918	
学会基金取崩収入	0	0	
その他	0	99,835	農業環境工学関連学会返金
その他	0	305,449	全国大会返金
前年度繰越金	4,266,200	4,266,200	
単年度合計	6,655,497	5,595,770	
合計	10,921,697	9,861,970	

	予算	決算
単年度収入合計	6,655,497	5,595,770
単年度支出合計	7,771,800	5,027,791
単年度収支差異	-1,116,303	567,979
前年度繰越金	4,266,200	4,266,200
剰余金	3,149,897	4,834,179

2. 支出			
科目	予算	決算	備考
学会誌発行業務	4,452,000	2,569,198	「JAM」・「生物と気象」
印刷・製本・別刷り費	3,387,000	1,832,478	80-1, 80-2, 80-3, 80-4, 24-1, 24-2, 24-3, 24-4
発送費	227,000	199,362	
編集費	660,000	427,358	農業気象J-stage、査読等
編集委員会経費	52,000	0	旅費・事務費等
J-stage査読システム	66,000	66,000	システム利用料
トムソンロイター社 アップロード	44,000	44,000	¥11,000×4号 (80-1, 80-2, 80-3, 80-4)
英文校閲費	16,000	0	
学会大会費	400,000	400,000	
全国大会運営費	400,000	400,000	2025年度大会準備金
農業環境工学関連5学会合同大会運営費	0	0	今年度開催予定なし
学会賞費	50,000	28,872	
記念品・交通費等	50,000	28,872	表彰担当理事
名誉会員表彰費	0	0	
懇親会費・交通費等	0	0	
会計業務委託費	1,422,000	1,449,396	
会員業務	410,000	397,305	会員管理費¥560/件・会誌発送料等
会計業務	264,000	264,000	月額¥20,000×12月
受付業務	198,000	198,000	月額¥15,000×12月
その他業務	550,000	590,091	連絡用紙・封筒・案内状作成等
ウェブサイト運営費	40,000	39,600	
学会ウェブサイト維持費	20,000	19,800	サーバーおよびドメイン管理費等(アプライド)
学会誌ウェブサイト維持費	20,000	19,800	サーバーおよびドメイン管理費等(アプライド)
事務費	102,000	41,725	
理事会開催費	20,000	0	オンラインで実施
総務理事経費	32,000	10,533	オンライン会議システム使用料、総会経費
庶務理事経費	10,000	5,278	オンライン会議システム使用料
会計理事経費	40,000	25,914	両込手数料、ゆうちょBtoB利用料、交通費、消耗品費
支部・研究・渡航補助費	466,400	366,400	
支部補助費	316,400	316,400	¥700/件
若手研究者の会補助費	50,000	50,000	野村氏
渡航費補助	100,000	0	
関係団体分担金	132,400	132,600	
日本地球惑星科学連合	10,000	10,000	団体会員会費
日本農学会費	57,400	57,600	分担金
日本農業工学会費	65,000	65,000	正会員会費
単年度支出	7,064,800	5,027,791	
予備費	707,000	0	支出の約10%相当を予算計上、執行なし
合計	7,771,800	5,027,791	

2024年度次世代活性化基金決算（案）

2024年12月31日現在

(単位: 円)

1. 収入			
科目	予算	決算	備考
単年度収入合計	0	0	
前年度繰越	131,099	131,099	
合計	131,099	131,099	

2. 支出			
科目	予算	決算	備考
単年度支出	0	0	
予備費	131,099	131,099	
合計	131,099	131,099	

2024年度貸借対照表(案)

2024年12月31日現在

(単位: 円)

資産の部			負債の部		
科目		金額	科目		金額
普通預金	三井住友銀行	0	未払金	西村謄写堂	2,471,012
普通預金(無利子)	高知銀行	6,583,035		科学技術振興機構	66,000
振替貯金	ゆうちょ銀行	5,345,707		アプライド	39,600
定期預金	三井住友銀行	14,109,732		表彰担当理事経費	28,872
				総務理事経費	10,533
				庶務理事経費	5,278
				会計理事経費	3,000
			負債の部合計		2,624,295
			正味財産の部		
			科目		金額
			学会基金		3,675,830
			事業準備金		11,300,000
			終身会員制度等準備金		3,604,170
			当期剰余金		4,834,179
			正味財産の部合計		23,414,179
資産の部合計		26,038,474	負債・正味財産の部合計		26,038,474

2024年度学会基金異動（案）

- (1) 2023年度総会決議に基づき、新設された終身会費制度等準備金について、「厚生労働省令和5年度簡易生命表」に基づく本年度の計算結果より、107,858(3,604,170-3,496,312)円を移すことを提案する。
- (2) この結果、学会基金は3,675,830円、事業準備金は11,300,000円、終身会費制度等準備金は3,604,170円となる。

2024年度基本金会計

(単位: 円)

科目	予算	備考
学会基金	3,675,830	
事業準備金	11,300,000	
終身会費制度等準備金	3,604,170	2023年度総会決議に基づき新設
合計	18,580,000	

2024年度剰余金処分（案）

- (1) 2024年度剰余金は、4,834,179円となった。
- (2) 2024年度剰余金から学会基金への繰入は行わない。
- (3) この結果、学会基金は3,675,830円、事業準備金は11,300,000円、終身会費制度等準備金は3,604,170円、一般会計繰越金は4,834,179円となる。

2.2 2023 年度特別会計決算報告（案）

2023年度科研費特別会計決算（案）

（単位：円）

1. 収入			
科目	予算	決算	備考
科学研究費助成事業	2,600,000	2,246,811	課題番号23HP2004
単年度合計	2,600,000	2,246,811	
前年度繰越金	0	0	
合計	2,600,000	2,246,811	

2. 支出			
科目	予算	決算	備考
物品費	0	4,158	国際情報発信力の強化を行うための取組（査読審査、編集、出版及び電子ジャーナルでの流通等）に必要な物品費
設備備品費	0	0	
消耗品費	0	4,158	
人件費・謝金	110,000	0	当該刊行物の編集担当の人件費や当該刊行物に投稿された論文の査読に対する謝金等
人件費	0	0	
謝金	110,000	0	編集サポート委員謝金
旅費	630,000	656,896	当該刊行物の編集委員会開催に必要な旅費等
旅費	630,000	656,896	業務打ち合わせ
その他	1,860,000	1,585,757	上記のほか当該事業の遂行に係る経費（例：国際シンポジウムにおけるブース出展等、対象となる学術刊行物のプロモーション活動経費、欧文校閲費、編集業務委託費、当該刊行物の電子化関連経費）
外注費	760,000	1,581,464	【予算】XML組版システム開発 —【決算】XML組版システム開発、XML公開経費(JAM80(1),(2))、発行費(JAM80(1),(2))
印刷製本費	0	0	
会議費	0	0	
通信運搬費	0	0	
光熱水料	0	0	
その他(諸経費)	1,100,000	4,293	【予算】依頼・特集論文掲載料100万 会計事務経費（振込手数料等）10万 —【決算】振込手数料および郵送料のみ 「依頼・特集論文掲載料」部分を外注費の「XML公開経費」「発行費」に執行振替
単年度支出	2,600,000	2,246,811	
予備費	0	0	
合計	2,600,000	2,246,811	

	予算	決算
単年度収入合計	2,600,000	2,246,811
単年度支出合計	2,600,000	2,246,811
単年度収支差異	0	0
前年度繰越金	0	0
剰余金	0	0

上記の収支外で、科研費専用口座に発生した利息11円について、科研費代表者（会長）から本会が寄付を受けた上で、口座から無償で送金が可能な日本赤十字社への寄付によって処理した。これは、JSPSの補助条件により科研費専用口座内で科研費とその他の資金（利息）との混在が許されない一方、当該資金を本会の他の口座へ送金するには送金額を上回る費用を要するための措置である。


2.3 会計監査報告（案）


2025年2月27日

会計監査報告

日本農業気象学会
会長 富士原 和宏 殿

日本農業気象学会

監査 細井 文樹 

監査 松浦 庄司 

日本農業気象学会 2024 年度（2024 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日）一般会計予算および次世代活性化基金予算の執行に関し、伊川浩樹会計理事および福岡峰彦会計理事より提出された会計書類に基づいて監査を実施した。その結果、帳簿類は正確に記載され、誤りなく出納されていることを確認したことから、当該予算が適正に執行されていたものと認める。


以上


2025年2月27日

会計監査報告

日本農業気象学会
会長 富士原 和宏 殿

日本農業気象学会

監査 細井 文樹 

監査 松浦 庄司 

日本農業気象学会 2023 年度科研費特別会計予算（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）の執行に関し、福岡峰彦会計理事および伊川浩樹会計理事より提出された会計書類に基づいて監査を実施した。その結果、帳簿類は正確に記載され、誤りなく出納されていることを確認したことから、当該予算が適正に執行されていたものと認める。

以上

2.4 2025-2026 年度役員等選出（案）

1) 次期役員等名簿(敬称略)

会長 荊木康臣

副会長 広田知良, 谷 晃

支部長 北海道：高木健太郎, 東北：井上 聡,

関東甲信越：長谷川利拡, 東海・北陸：嶋津光鑑,

近畿：町村 尚, 中国・四国：森 牧人, 九州：柴田昇平

理事(支部選出)

北海道：根本 学, 東北：吉田龍平,

関東甲信越：彦坂晶子, 松田 怜, 飯泉仁之直（総務正）, 東海・北陸：斎藤 琢,

近畿：高山 成, 中国・四国：木村玲二, 九州：矢野 拓

理事(会長指名)

米村正一郎（編集）, 西森基貴（編集）, 小南靖弘（編集）, 中井太郎（編集）,

熊谷悦史（編集）, 高木健太郎（編集）, 中園 江（庶務正）, 安武大輔（庶務副）,

伊川浩樹（会計正）, 藤内直道（学会基盤システム, 会計副）, 井上 聡（総務副）

岩田拓記（研究交流活性化）

学会賞審査委員会

青野靖之, 石郷岡康史, 井上 聡, 植山雅仁, 大上博基, 桑形恒男, 後藤英司,

佐々木香織, 下田星児, 平野高司, 丸山篤志, 渡辺 力

編集委員会(*は和文誌担当)

米村正一郎, 西森基貴*, 小南靖弘*, 平田竜一, 山口真弘, 井上 誠, 中嶋美幸, 永野博彦,

滝本貴弘, 佐合悠貴, 程 為国, 渋谷俊夫, 飯泉仁之直, 小森大輔, 安武大輔, 加藤知道,

丸山篤志, 常田岳志, 杉浦裕義, 小宮秀治郎, Minseok Kang, 吉田ひろえ*, 野見山綾介*,

高山 成*, 野村浩一*, 深山陽子*, 北宅善昭, 北野雅治, 桑形恒男, 嶋津光鑑, 木村玲二,

根本 学, 中井太郎, 熊谷悦史, 高木健太郎, 松本一穂

2) 顧問

平野高司会員, 富士原和宏会員に委嘱する。

2.5 2025 年度事業計画（案）

1) 学会活動の活性化

(1) 会員数維持および学生会員獲得のための方策の検討および実施

(2) 広報活動の促進のための方策の検討および実施

(3) 学術誌の今後の方向性に関する検討

2) 2025 年全国大会および International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2025 の開

催：2025 年 3 月 13 日～15 日に東海大学熊本キャンパスにて開催

3) 2025 年度総会の開催：2025 年 3 月 7 日にオンラインで開催

4) 2025 年度理事会の開催：オンライン

5) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」の発行（第 81 巻 1 号～第 81 巻 4 号）

6) 学術誌「生物と気象」の発行（第 25 巻 1 号～第 25 巻 4 号）

7) 日本農業気象学会賞の審査および授与, 表彰

- 8) 日本農業気象学会永年功労会員の審査および表彰
- 9) 日本農学賞等の候補者の推薦
- 10) 支部活動の推進（別表「支部活動予定（案）」の通り）
- 11) 研究部会および若手研究者の会の活動の推進（別表「研究部会活動予定（案）」の通り）
- 12) 日本農学会の活動を推進
- 13) 日本農業工学会の活動を推進
- 14) 農業環境工学系学会連盟の活動を推進
- 15) 日本学術会議関連の活動に協力
- 16) 日本地球惑星科学連合の活動を推進
- 17) 地理関連学会連合の活動に協力
- 18) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進
- 19) 受託研究の受け入れ
- 20) 国際会議出席者の推薦，国際研究交流，国際連携の推進
- 21) 次世代活性化のための事業（次世代活性化基金による活動）の実施
- 22) 科研費研究成果公開促進費に係る事業の推進
- 23) 適正な会計処理に関する情報収集
- 24) その他，本学会の目的達成のための各種事業の推進

2.6 支部活動予定（案）

支部名・支部長	事務局もしくは連絡先	研究会・講演会・出版物・その他活動	会員（2024年12月31日現在）
北海道支部 支部長：高木健太郎	〒060-8559 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学大学院農学研究院 地域環境学分野 岡田啓嗣 Jojo(at)agr.hokudai.ac.jp Tel: 011-706-2569	<ul style="list-style-type: none"> 北海道支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：開催地，日時は未定 「北海道の農業気象」第77号発行予定 	正会員：33 学生・ポスドク会員：7 シルバー会員：5 購読会員：2 賛助会員：2 名誉会員：0 合計：49
東北支部 支部長：井上 聡	〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター 大久保さゆり agmet_tohoku(at)ml.affrc.go.jp Tel: 019-643-3462	<ul style="list-style-type: none"> 東北支部大会（研究発表，総会）：宮城県にて開催予定、日時は未定 「東北の農業気象」第69号発行予定 	正会員：37 学生・ポスドク会員：3 シルバー会員：2 購読会員：7 賛助会員：1 名誉会員：1 合計：51
関東甲信越支部 支部長：長谷川利拓	〒305-8604 つくば市観音台3-1-3 農研機構 農業環境研究部門 滝本貴弘 office(at)agrmet-kanto.jp Tel: 029-838-8206	<ul style="list-style-type: none"> 支部例会（研究発表，シンポジウム）：2025年12月頃に開催予定，開催地は未定 総会：開催地，日時は未定 	正会員：168 学生・ポスドク会員：17 シルバー会員：10 購読会員：30 賛助会員：13 名誉会員：7 合計：257
東海・北陸支部 支部長：嶋津光鑑	〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学食品栄養科学部 環境生命科学科植物環境研究室 増井 昇 nmasui(at)u-shizuoka-ken.ac.jp Tel: 054-264-5739	<ul style="list-style-type: none"> 東海・北陸支部大会（研究発表，総会）：2025年11月-12月に岐阜県で開催予定 	正会員：24 学生・ポスドク会員：7 シルバー会員：1 購読会員：5 賛助会員：0 名誉会員：0 合計：37
近畿支部 支部長：町村 尚	〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪公立大学生農学研究科 植山雅仁 mueyama(at)omu.ac.jp Tel: 072-254-9432	<ul style="list-style-type: none"> 支部大会（一般研究発表，総会など）：2025年11～12月，開催地等未定。 「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文集」，第16号発行予定 	正会員：28 学生・ポスドク会員：2 シルバー会員：3 購読会員：4 賛助会員：2 名誉会員：0 合計：39
中国・四国支部 支部長：森 牧人	〒783-8502 高知県南国市物部乙200 高知大学 IoP 共創センター 野村浩一 jm-koichi.nomura(at)kochi-u.ac.jp Tel:088-864-5152	<ul style="list-style-type: none"> 支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2025年11月下旬～12月上旬に徳島市にて開催予定 「中国・四国の農業気象」第38号発行予定 	正会員：40 学生・ポスドク会員：8 シルバー会員：3 購読会員：3 賛助会員：1 名誉会員：0 合計：55
九州支部 支部長：柴田昇平	〒802-0395 福岡市西区元岡744ウエスト5号館 九州大学大学院農学研究院環境農学部門 安武大輔 yasutake(at)bpes.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-802-4627	<ul style="list-style-type: none"> 支部大会（研究発表，セミナー・シンポジウム，座談会，総会）：2025年11-12月，長崎県にて開催予定 「九州の農業気象第II輯」第34号発行予定 	正会員：29 学生・ポスドク会員：4 シルバー会員：4 購読会員：9 賛助会員：1 名誉会員：1 合計：48

2.7 研究部会活動予定（案）

部会名・部会長	事務局・幹事	研究会・講演会・出版物・その他活動
園芸工学研究部会 部会長：松田 怜 設立：2006年6月	〒270-1194 千葉県我孫子市我孫子 1646 電力中央研究所 グリッドイノベーション研究本部 地子智浩 TEL: 070-5085-3697 Email : jishi(at)criepi.denken.or.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会 2025年全国大会において、オーガナイズドセッション「Controlled Environment Agriculture」の課題と展望「国際的な視点から」を主催する。 ・Journal of Agricultural Meteorology 誌にて、Special collection「Horticultural Engineering」を出版する。
技術開発・普及研究部会 部会長：小沢 聖 設立：2024年7月	〒819-0395 福岡市西区元岡 744 九州大学農学研究院環境農学部門 生産環境科学講座気象環境学 広田知良 TEL: 092-802-4629 Email : hirota(at)agr.kyushu-u.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会 2025年全国大会において、オーガナイズドセッション Internet of Plants (IoP) の共創・実装・普及～Z世代が展開すべき Society5.0型農業・農学を目指して～、共催 ・オンラインによる研究会を数回開催予定
若手研究者の会	〒270-1194 千葉県我孫子市我孫子 1646 電力中央研究所 グリッドイノベーション研究本部 地子智浩 TEL: 070-5085-3697 Email : jishi(at)criepi.denken.or.jp 野村浩一（高知大学） 岩崎千沙（農研機構 農業情報研究センター）	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会 2025年全国大会において、若手会セミナー「研究における生成 AI の有効活用」を企画している。 ・ホームページの管理・運営 (http://www.agrmet.jp/wakate/)。 ・メーリングリストの管理・運営。

2.8 2025年度一般会計予算(案)

2025年度一般会計予算(案)

(単位: 円)

1. 収入		
科目	予算	備考
学会費	4,025,500	人数・件数は当年度当初
正会員	2,745,500	¥8,500×337名(終身会費納入済14名を除く)
正会員(終身会費納入済)	0	¥0×14名
シルバー会員	150,000	¥5,000×30名
学生・ポストドク会員	80,000	¥2,000×40名
購読会員	480,000	¥8,000×60件
賛助会員	570,000	¥30,000×19件
名誉会員	0	¥0×9名
海外特別会員	0	¥0×70件
寄贈	0	¥0×20件
売上金	1,739,000	
掲載料・別刷・超過頁等	1,739,000	直近3年度実績
雑益	72,158	
利息	240	前年度実績
複写権料等	71,918	2024年度分として通知のあった額
学会基金取崩収入	0	
その他	0	
単年度合計	5,836,658	①
前年度繰越金	4,834,179	②
合計	10,670,837	

単年度収入合計	5,836,658	①
単年度支出合計(予備費含む)	6,972,200	③
単年度収支差異	-1,135,542	①-③
前年度繰越金	4,834,179	②
剰余金	3,698,637	①-③+②

2. 支出		
科目	予算	備考
学会誌発行業務	3,714,000	※1
印刷・製本・別刷り費	2,690,000	「JAM」・「生物と気象」 直近3年度実績に余裕分5%加算
発送費	215,000	直近3年度実績に余裕分5%加算
編集費	583,000	
編集委員会経費	100,000	旅費・「生物と気象」オンライン化費
J-stage査読システム	66,000	システム利用料
トムゾロイター社アップデート	44,000	¥11,000×4号
英文校閲費	16,000	
学会大会費	400,000	
全国大会運営費	400,000	2026年度大会準備金
農業環境工学関連学会合同大会運営費	0	今年度開催予定なし
学会賞費	50,000	記念品等
名誉会員表彰費	0	懇親会費・交通費等、今年度予定なし
事務委託費	1,451,000	契約および前年度実績による
会員管理業務	398,000	会員管理費¥560×537件+税・会誌発送料等
会計業務	264,000	月額¥20,000×12月+税
受付業務	198,000	月額¥15,000×12月+税
その他業務	591,000	連絡用紙・封筒・案内状作成等
ウェブサイト運営費	40,000	
学会ウェブサイト維持費	20,000	サーバーおよびドメイン管理費等
学会誌(JAM)ウェブサイト維持費	20,000	サーバーおよびドメイン管理費等
事務費	90,000	
総務理事経費	20,000	郵送料、事務雑費
庶務理事経費	30,000	事務雑費、オンライン会議・総会経費等
会計理事経費	40,000	振込手数料等
支部・研究・渡航補助費	460,800	
支部補助費	310,800	¥700×444人(前年度末の国内個人会員数)
若手研究者の会補助費	50,000	
渡航費補助	100,000	
関連団体分担金	132,400	
日本地球惑星科学連合	10,000	団体会員会費
日本農学会費	57,400	分担金
日本農業工学会費	65,000	正会員会費
会計関連調査費	300,000	
調査費	300,000	適正な会計処理に関する調査・相談費用
単年度合計(予備費除く)	6,338,200	※2
予備費	634,000	予備費を除く支出の約10%相当
単年度合計(予備費含む)	6,972,200	③

※1: 学会誌発行業務に係る支出については掲載数量により所要額が変動するため、予算額を超過する支出を行う場合がある。この場合、原則として収入のうち「掲載料・別刷・超過頁等」の増加分を充当する。

※2: 支出において、予備費を除く範囲内で科目間流用を行う場合がある。

2025年度次世代活性化基金予算(案)

(単位: 円)

1. 収入		
科目	予算	備考
—	—	
単年度合計	0	
前年度繰越	131,099	
合計	131,099	

2. 支出		
科目	予算	備考
—	—	
参加賞・大会ポスター賞等	80,000	
単年度支出	80,000	
予備費	51,099	
合計	131,099	

2.9 2025年度特別会計予算（案）

2025年度科研費特別会計予算（案）

（単位：円）

1. 収入		
科目	予算	備考
科学研究費助成事業	3,400,000	課題番号23HP2004
単年度合計	3,400,000	
前年度繰越金	0	
合計	3,400,000	

2. 支出		
科目	予算	備考
物品費	50,000	国際情報発信力の強化を行うための取組（査読審査、編集、出版及び電子ジャーナルでの流通等）に必要な物品費
設備備品費	0	
消耗品費	50,000	シンポジウム開催等に要する消耗品
旅費	1,300,000	当該刊行物の編集委員会開催に係る旅費・国内・海外の研究者を招へいに係る旅費
旅費	1,300,000	業務打ち合わせ・研究者の招へい
その他	2,050,000	当該事業の遂行に係る経費（例：国際シンポジウムにおけるブース出展等、対象となる学術刊行物のプロモーション活動経費、欧文校閲費、当該刊行物の電子化関連経費）
外注費	2,000,000	依頼・特集論文発行費100万、XML公開経費100万
会議費	0	
通信運搬費	0	
その他(諸経費)	50,000	会計事務経費等（振込手数料等）
単年度支出	3,400,000	
予備費	0	
合計	3,400,000	

単年度収入合計	3,400,000
単年度支出合計	3,400,000
単年度収支差異	0
前年度繰越金	0
剰余金	0

当該事業の交付決定額および補助条件の範囲内において科目ごとの増減を行う場合がある。